

# 山江村人口ビジョン (概要版)

## 本村の現状

(1) 本村の人口: 3,522人 (2014年)

1955年の6,766人を境に人口減少、65歳以上の老年人口は増加傾向にあり30.6%

(2) 自然増減及び社会増減

① 自然増減 ▲83人 (2010~2014年)

合計特殊出生率: 2.00 (全国第24位)、国 (1.42)、県 (1.64)

② 社会増減 ▲132人 (2010~2014年)

主な転出超過先→県内

転出超過年齢層は、15歳から24歳の若年層

## 2014年の人口 3,522人

## 2060年の人口 3,000人

このまま何も対策を講じなければ、2060年の人口は2,074人まで減少

(国立社会保障・人口問題研究所(社人研)推計準拠)

### 【人口減少の影響】

- 地域経済規模の縮小
- あらゆる産業での担い手不足による事業規模の縮小
- 医療・介護など社会保障に対する財政負担の増加
- 学校教育の機能維持困難
- 伝統芸能等の継承困難
- 地域活動の担い手不足による地域コミュニティの維持や存続が困難 など

### 目指すべき

### 将来の方向

- むらの活力につながる雇用づくり
- 移住・定住の促進づくり
- 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、笑顔のたえないむらづくり
- 安心な暮らしを実現するむらづくり

### 将来展望の仮定

※合計特殊出生率 2020年 2.13

2030年 2.34

(国・県の算出方式を参照)

※社会減 2020年以降にゼロ

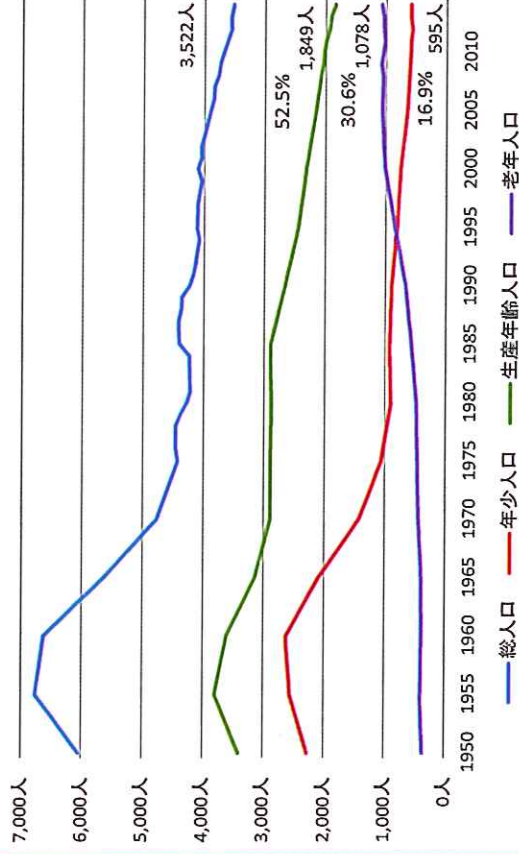
(2020年までには1/2に縮小)

### 将来希望

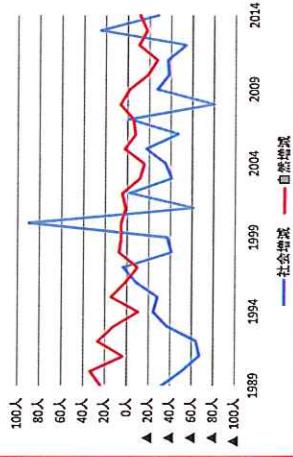
※2060年の人口 3,000人

(2040年の人口 3,100人)

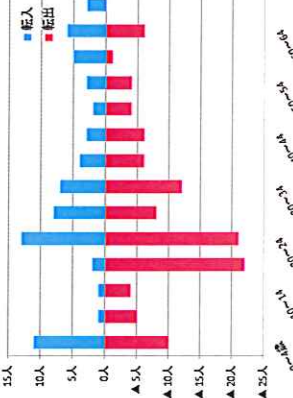
### 年齢3区分別人口の推移



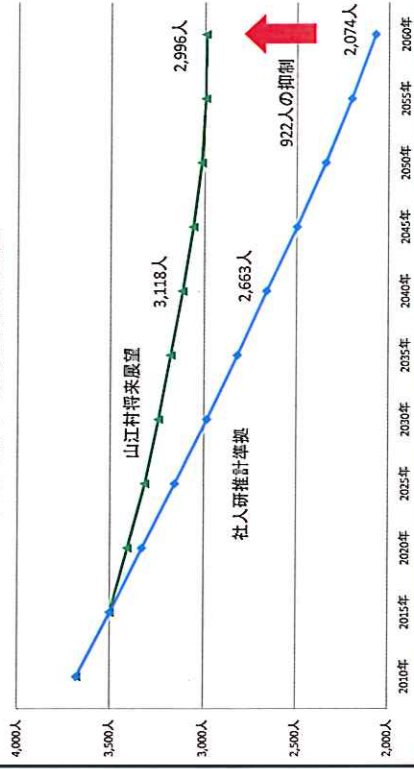
### 自然増減、社会増減の推移



### 年齢別転入・転出者数の比較(2014年)



### 山江村の総人口の長期的推計と将来展望



922人の抑制